

モンゴル国公務員獣医師及び民間獣医師実践能力強化プロジェクト

プロジェクトニュース 2021年10月

【研修・研究グループが「食中毒を引き起こす細菌の検出、食肉及び牛乳の衛生管理」というテーマで研修会を開催しました。】

10月25日から26日にかけて、研修・研究グループ『ラクダ乳と馬乳の品質管理』¹⁾及び『細菌性食中毒におけるモニタリング能力強化』²⁾が共同で「食中毒を引き起こす細菌の検出、食肉及び牛乳の衛生管理」というテーマで研修会を開催しました。

25日は、食中毒を引き起こす細菌の検出法、食肉の検査というテーマで、オンラインによる講義が行われ、地方の検査技師及び首都の市場等で食品検査に従事する技師合わせて70人が参加しました。26日はウランバートル獣医局において、食品細菌、臨床細菌研究者の指導による細菌検査実習と牛乳の品質評価についての実習が行われ、食品検査技師24人が参加しました。

また、本研修では、研修用の独自教材に加え、ラボにおける微生物学的検査の基準・方法についての理論と実験的な知識の普及を目指し作成された「食品中細菌のラボ検査マニュアル」が使われました。后者は、JICA 課題別研修に参加したウランバートル市獣医局の研究職員が作成し、JICA 帰国研修員同窓会と JICA モンゴル事務所の協力により発刊されたものです。

1) グループリーダー : Nyam-Osor. P (SVM)

メンバー: Sandagdorj .B(SVM), Gerlt-Od. S(SVM), Baigalmaa.T(SVM), Burenjrgal. S(SVM), Zolaya. B(UVO), Erdenbat. B(UVO), Boldbaatar. S(SCVL), Baasanbilegt L(SCVL), Zolzaya M(IVM)

アドバイザー Motohiro Horuchi

Professor, Graduate School of Infectious Diseases, Hokkaido University

2) グループリーダー : Dr. Narantuya. A (UVO)

メンバー: Erdenbat. B(UVO), Zolaya. B(UVO), Uranchimeg.D (UVO), Javkhlan.N (UVO), Enkhtuya. J(IVM), Enkhmandakh.O(SCVL), Nyam-Osor. P (SVM)

アドバイザー Motohiro Horuchi

Professor, Graduate School of Infectious Diseases, , Hokkaido University



オンライン講義の様子



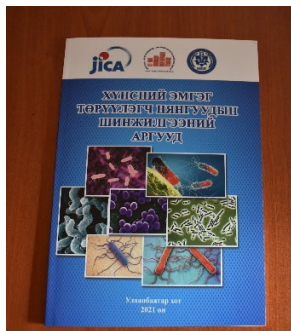
研修での集合写真



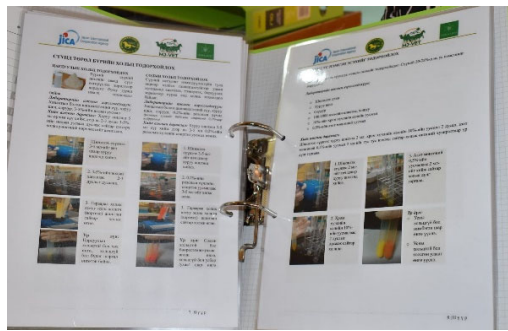
臨床細菌研究者によるラボラトリー実習の様子



牛乳の品質評価についての実習



「食品中細菌のラボ検査マニュアル」



研修用に作成した教材